



きずな

U-12 サッカーリーグ in 北海道 札幌地区リーグ 2019

3部リーグ Eブロック

3部リーグEブロックは、清田緑、札幌開成、豊園、札幌大谷地、北郷瑞穂、One 平岡南、拓北、宮の森 SC の8チームでリーグ戦を行いました。

Eブロックの会場運営が夏休み以降に校舎・体育館改修工事等で、グラウンドの使用出来ないチームが8チーム中5チームもあり特に拓北、平岡南チームに会場確保にご尽力頂き各チームのご協力でもとも友好的にリーグを運営することができました。その中で選手たちは、リーグ全節を通して、伸び伸びと、そして着実に成長をしてくれたと感じております



Eブロックチームの中で全日本フットサル全道大会・ロバパン CAP 全道サッカー少年団大会全道大会に出場した北郷瑞穂チームを抑えて12勝2分けの成績で優勝は、One 平岡南。

準優勝 12勝2敗2分けの成績で北郷瑞穂、3位 8勝5敗1分けの成績で拓北でした。



以下札幌開成、豊園、札幌大谷地、宮の森 SC、清田緑となりました。

One 平岡南の選手は、一人一人の技術が高いレベルであって、常にゲームをコントロールしボールを繋ぎサイドに展開・中央突破と多彩な攻撃で得点する中、チャレンジ&カバーでの強固な守備力も目を見張るものがありました。

来年度もプレイヤーズファーストを第一に考えて、指導者、保護者が一体となりリーグを運営していけるよう、ご協力の程、宜しくお願い致します。

2部リーグ Cブロック

2部Cブロックは、ベアフット北海道 RED、前田中央 FC、札幌ジュニア FC、西園福井野、北海道コンサドーレ札幌 RED、FibraFC、札幌藻南 FC、元町 FC の8チームで戦いました。各チームとも6年生がよく声を出し、それぞれのチームの持ち味を発揮して、活気あるリーグ戦となりました。

優勝は札幌ジュニア FC。長身の35番を中心としたディフェンスとFWの59番のボールキープ、ミドルシュートから何度もチャンスを作ってゴールを重ね、勝点39を獲得しての優勝でした。今後の活躍にも注目したいところです。惜しくも準優勝となった北海道コンサドーレ札幌 RED は、5年生、4年生の活躍も見られ、来年以降も楽しみなチームとなりそうです。

リーグ戦は、前日までの大雨で他のブロックは延期や中止になる中、全てのゲームをコンサドーレグラウンドで行うことができたため、会場チームのご尽力で無事に全試合を予定通り行うことができました。人工芝のグラウンドでのプレーなので持っている技術を各選手が存分に発揮してくれたことと思います。サポーターの応援も熱心であたたかく、子どもたちは伸び伸びとプレーすることができていたと思います。会場使用や駐車台数等でのトラブルもなく、円滑にリーグ戦を運営することができました。

